

## 平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年9月2日

上場取引所 東

上場会社名 ピープル株式会社

コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役

(氏名) 桐渕 千鶴子

問合せ先責任者 (役職名) IR担当

(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

四半期報告書提出予定日 平成26年9月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成27年1月期第2四半期の業績(平成26年1月21日～平成26年7月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	1,493	8.4	65	—	59	—	36	—
26年1月期第2四半期	1,377	12.7	△70	—	△3	—	△3	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	8.29	—
26年1月期第2四半期	△0.61	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第2四半期	2,135	1,779	83.3	406.66
26年1月期	2,192	1,872	85.4	427.95

(参考)自己資本 27年1月期第2四半期 1,779百万円 26年1月期 1,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	27.00	27.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年1月期の配当予想につきまして、期末配当予想につきましては通期業績見通しと連動しますため、第3四半期終了し年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

### 3. 平成27年1月期の業績予想(平成26年1月21日～平成27年1月20日)

平成27年1月期 第3四半期累計期間の業績予想(平成26年1月21日～平成27年10月20日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	2,306	2.3	105	1,166.1	105	77.0	64	77.8	14.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の通期の業績は、年末商戦期間(10～12月)の業績に大きく左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、本来第3四半期累計期間とともに通期の業績予想を掲げるべきところ、直近で見通せる第3四半期累計期間の予想のみを掲げさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期2Q	4,437,500 株	26年1月期	4,437,500 株
27年1月期2Q	63,025 株	26年1月期	62,805 株
27年1月期2Q	4,374,556 株	26年1月期2Q	4,375,279 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. 平成27年1月期第3四半期会計期間(平成26年7月21日～平成26年10月20日)および  
平成27年1月期第3四半期累計期間(平成26年1月21日～平成26年10月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第3四半期 純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %	円 銭
27年1月期第3四半期	813	(△7.4)	40	(△49.0)	46	(△26.7)	28(△27.9)	6.39
26年1月期第3四半期	878	(23.3)	78	(118.2)	63	(75.1)	39(80.2)	8.87
27年1月期第3四半期累計	2,306	(2.3)	105	(1,166.10)	105	(77.0)	64(77.8)	14.69
26年1月期第3四半期累計	2,255	(16.6)	8	(△70.3)	59	(106.4)	36(128.0)	8.26

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第2四半期累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
【第2四半期累計期間】	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) カテゴリー別販売の状況	9
①第2四半期会計期間売上高	9
②第2四半期累計期間売上高	9
③新発売商品及び主なリニューアル商品	9

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

	前期37期	第2四半期累計期間	当期38期	第2四半期累計期間
	(平成25年1月21日～平成25年7月20日)		(平成26年1月21日～平成26年7月20日)	
	金額		金額	対前年同期間比
売上高	1,377百万円		1,493百万円	8.4% 増
営業利益	△70百万円		65百万円	-
経常利益	△3百万円		59百万円	-
第2四半期純利益	△3百万円		36百万円	-

当第2四半期では、5月度のゴールデンウィーク明け頃より消費増税後の反動減が懸念されておりましたが、玩具業界では不透明な消費動向を吹き飛ばす当年の新トレンドキャラクター商材群の貢献で市場が湧いています。小学生中心に4～6歳男児玩具・女兒玩具全般に影響し、シェアが移動している様子さえも見えはじめました。

3歳未満の商品が主力の当社においては、そうした影響を受けずに推移し、当38期の第2四半期は、前期37期からの円安による原価圧迫の改善を目的に、値上げを含むリニューアル新発売を計画通り着々と実行していきました。

玩具部門のリニューアル発売後のセルアウトもいたって順調に前年実績を押し上げ、海外販売において米国向け出荷が前年に比べ、当期前半にやや片寄っている事から、当第2四半期売上高は7億60百万円前年同期間対比7.1%増、第2四半期累計期間の総売上高は14億93百万円、前年同期間8.4%増となりました。

原価構造改善を目的のリニューアルは必然ですが、当社製品は知育玩具、女兒玩具、乗用に至るまで広範囲に10年以上販売継続している商品群が他社に比べ多く、長年のロングセラーであるほどリニューアルに伴う売り減らし等のリスクも発生します。第2四半期累計段階の中間期までに殆どの主力品が無事リニューアルスイッチし、7月度のセルアウトも順調さが確認できたのは幸いです。

中でも女兒玩具カテゴリーの“愛情シリーズ”に関しては人形と着せ替えに関し、一斉発売を実行するに当たり、店舗在庫を切らさず変更する為に旧タイプと交換、生産数の読み込み誤差も計画に組み入れ進行しました。こうした背景には、当期期初から同カテゴリーの販売が前年を越え推移するなどの好調に恵まれたため、流通の積極的協力を引き出す事ができたことがあります。

乳児・知育玩具では、「やりたい放題ビッグ版」「全身の知育パーフェクト」等の定番品のリニューアルの他、当四半期では、第1四半期発売の「あんよつよい子ウォーカー」(税抜5,000円)が、店舗カバレッジが小規模の中で補充出荷が順調に始まり、当期下期へのカバレッジ拡大への道を開いています。又、好評の“お米シリーズ”が当第2四半期でも売り伸ばしています。

構成玩具“ピタゴラスシリーズ”では、3歳以上を対象にした「ピタゴラス算数」が前期37期で成功し定番となっていますが、当38期では、更にその上の年齢、知育玩具を卒業した小学生をターゲットに、「小学生ピタゴラス」(税抜3,200円)を発売しました。遊んでいるうちにいつの間にか算数の図形問題も理解できるという教育要素を取り入れたユニーク商材で、玩具店以外の書店などに流通をはみ出して発売開始しました。また、乳幼児用高額ギフトでは、「うちの赤ちゃん世界一ご機嫌サークル&のびのびマットジム」(税抜11,800円)を発売、他社品の平らなマットジムと異なり、手・足・目がおもちゃに届きやすいクーハン型マットで赤ちゃんを包み込み、成長を促す工夫をしました。

6月度に値上げとモデルチェンジを行った乗用「公園レーサーNEO」も順調な回転補充の伸びが確認ができ、前年販売数を上回る傾向が見え始めました。

消費鈍化を感じさせない玩具市場の一方、自転車カテゴリーでは、第1四半期にリニューアルし値上げした「いきなり自転車」は新しいブリリアントカラーが消費者に人気を集めてはいるものの、当該品も含め全般的に値上げされた幼児車市場押しなべて、増税後の影響も多少受けているかの様子がうかがえ、当第2四半期累計段階では前年に比べ市場全体の鈍化傾向の影響を受けています。

さて、当38期第1四半期でもご報告の通り、前37期で予約した米ドルを当38期仕入決済に随時振り当ててヘッジ会計を実施しております。時価会計であった前年に比べ、当第2四半期累計段階の売上増収分が営業利益に反映し、大幅に改善されています。今後、リニューアルにより原価改善した商品群が売上比率を占めてくるに従い、少しずつ構造改善が進む見通しです。

又、時価会計であった前年では、予約した未実現のUSドルと外貨預金のUSドルが営業外で時価評価されてわかりにくい会計処理となっていました。当期では前期末段階の外貨預金残高の時価評価を含む当第2四半期末のドル預金のみが対象で営業外損益に計上されています。

その結果、当第2四半期累計期間の経常利益は59百万円、純利益では36百万円となり、前年同期間では為替の時価評価を含み、四半期純損失3百万円を計上しましたが、当38期第2四半期累計段階では、第1四半期に続き、回復継続している事を改めてご報告申し上げます。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末から57百万円減少の21億35百万円となりました。

流動資産は、仕入決済および配当金や法人税等の支払による現金及び預金が減少した一方、次四半期発売品を含む商品・原材料が計上され、19億43百万円となりました。流動負債では支払手形及び買掛金が四半期末日をまたぐ決済に伴い増加した一方、未払法人税等の減少等の結果、3億1百万円となりました。純資産合計は四半期純利益の計上及び利益剰余金の配当により、前事業年度末より93百万円減少の17億79百万円となり、結果、自己資本比率は83.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、期首より1億1百万円減少し（前第2四半期累計期間比較では60百万円の増加）12億40百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益の計上の他、仕入債務の増加等により58百万円の収入（前年同四半期累計期間は1億58百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産の取得による支出により36百万円の支出（前年同四半期累計期間は17百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金支払により1億17百万円の支出（前年同四半期累計期間は88百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

（次期第3四半期見通し）

次期第3四半期の国内販売では、玩具部門で新製品の発売が集中し加算され、幼児車市場低迷による自転車カテゴリーの下振れ要因を補いながら、前年同期実績対比で底堅く推移する見通しです。しかし一方で、当38期の海外販売の米国向け出荷タイミングが一部上半期に前倒されたことで、次期第3四半期間は調整期間となり海外売上が大きく前年を下回る為、国内外総売上高は、7ポイント程前年を下回る見通しです。

又、主に玩具部門の新製品発売広告や販売促進が集中する次期第3四半期間は、経費が増加するため営業利益は前期に比べ減少となりますが、第3四半期累計段階では依然、回復傾向を維持する見通しです。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

#### (法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課せられないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、平成27年1月21日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については従来の38.01%から35.64%となります。

この税率変更による財務諸表に与える影響は軽微です。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月20日)	当第2四半期会計期間 (平成26年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,341,379	1,240,549
受取手形及び売掛金	349,340	384,641
商品	288,871	292,887
原材料	6,525	14,981
為替予約	18,666	-
その他	19,980	10,607
貸倒引当金	△664	△731
流動資産合計	2,024,098	1,942,935
固定資産		
有形固定資産	54,131	72,509
無形固定資産	1,078	2,734
投資その他の資産		
投資有価証券	28	28
その他	112,798	116,981
投資その他の資産合計	112,826	117,009
固定資産合計	168,035	192,253
資産合計	2,192,133	2,135,188
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	111,334	189,474
未払法人税等	86,567	12,180
その他	68,980	99,479
流動負債合計	266,881	301,133
固定負債		
長期末払金	50,000	50,000
繰延税金負債	3,118	5,152
固定負債合計	53,118	55,152
負債合計	319,999	356,285
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,477,089	1,395,255
自己株式	△33,587	△33,712
株主資本合計	1,845,007	1,763,048
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,556	17,765
繰延ヘッジ損益	11,571	△1,909
評価・換算差額等合計	27,127	15,855
純資産合計	1,872,134	1,778,903
負債純資産合計	2,192,133	2,135,188



(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年7月20日)
売上高	1,377,404	1,493,464
売上原価	866,063	941,322
売上総利益	511,341	552,142
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	190,305	108,869
販売促進費	29,791	34,695
運賃	83,145	77,901
役員報酬	30,108	30,908
給料及び手当	58,343	57,331
支払手数料	27,757	26,284
研究開発費	73,265	72,290
その他	88,277	79,049
販売費及び一般管理費合計	580,991	487,326
営業利益又は営業損失(△)	△69,650	64,816
営業外収益		
受取配当金	515	359
為替予約評価益	53,762	-
為替差益	11,589	-
工事負担金等受入額	-	1,000
その他	506	355
営業外収益合計	66,372	1,714
営業外費用		
為替差損	-	7,221
営業外費用合計	-	7,221
経常利益又は経常損失(△)	△3,278	59,309
特別損失		
固定資産除却損	-	10
特別損失合計	-	10
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△3,278	59,299
法人税、住民税及び事業税	302	10,783
法人税等調整額	△923	12,234
法人税等合計	△621	23,017
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,657	36,282

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年7月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△3,278	59,299
減価償却費	17,805	17,010
為替予約評価損益(△は評価益)	△53,762	-
売上債権の増減額(△は増加)	59,666	△35,301
たな卸資産の増減額(△は増加)	△59,194	△12,471
仕入債務の増減額(△は減少)	△46,807	78,140
その他	△4,282	34,685
小計	△89,853	141,362
利息及び配当金の受取額	519	375
法人税等の支払額	△68,238	△84,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	△157,571	57,598
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△17,188	△34,235
無形固定資産の取得による支出	-	△1,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,188	△36,032
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	-	△125
配当金の支払額	△87,874	△117,487
その他	224	171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,650	△117,440
現金及び現金同等物に係る換算差額	170	△4,784
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△262,239	△100,658
現金及び現金同等物の期首残高	1,442,943	1,341,042
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,180,704	1,240,383

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第2四半期会計期間及び累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントとしているため、カテゴリー別に示すと以下の通りです。

①第2四半期会計期間売上高

(単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期会計期間 (自平成25年4月21日 至平成25年7月20日)	当第2四半期会計期間 (自平成26年4月21日 至平成26年7月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	208,384	227,129	109.0
女兒玩具	93,471	129,668	138.7
遊具・乗り物	138,960	103,706	74.6
その他	268,106	299,031	111.5
合計	708,921	759,534	107.1

②第2四半期累計期間売上高

(単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年7月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	437,334	482,924	110.4
女兒玩具	223,164	273,003	122.3
遊具・乗り物	279,096	245,750	88.1
その他	437,810	491,788	112.3
合計	1,377,404	1,493,464	108.4

③新発売商品及び主なりリニューアル商品

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		当第2四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格 (税別)	商品名	標準小売価格 (税別)
乳児・知育玩具	「長財布デラックス」	¥1,500	「全身の知育パーフェクト」	¥9,800
	「器用ちゃんシューズ」	¥1,380	「やりたい放題ビッグ版2014」	¥4,800
	「おはし名人への道」	¥1,500	「うちの赤ちゃん世界ー ごきげんサークルM&のびのびマット」	¥11,800
	「あんよつよい子ウォーカー」	¥5,000	「いつかはお片付け 熱中出し入れBOX」	¥1,780
	ノンキャラベビーシリーズ 「ぶにゅとん」	¥950	「小学生ビタゴラス」	¥3,200
	「筋トレボール」	¥1,200		
	「追いかけてこしましよ」	¥1,100		
	「あっちこっちGO」	¥1,980		
	「金の時計に夢中」	¥950		
	「遊べるならし歯ブラシ」	¥680		
	「遊べるならしスプーン」	¥680		
女兒玩具	人形 「2歳のぽぼちゃん おそろいクワン付き」	¥4,380	人形 夏季限定「アールもいっしょ小麦肌のぽぼ ちゃん」	¥2,980
	「やわらかお肌のロングヘアぽぼちゃん キラリボン付き」	¥4,580	着せ替え 「幼稚園ごっこセット」	¥1,680
	「お風呂もいっしょロングヘア ぽぼちゃんうさぎのキャッチ付き」	¥3,980	「お姉さんパンツ&キャミソール」	¥980
	着せ替え 「一緒にねんねの光るパジャマ」	¥1,280	「うさちゃんボシセットで いってきまーすセット」	¥1,280
	「うさぎのボレロ」	¥1,280	「お花の広がるスカート」	¥1,280
	「ねこちゃんワンピ」	¥1,280		
	お道具 「おしゃべりベッド いちごのお布団付き」	¥3,480	お道具 夏季限定「ビーチに変身旅行バッグ」	¥1,980
	リニューアル「お買い物ベビーカー」	¥3,980	「お買い物ベビーカー シートベルト&ショッピングバッグ付き」	¥3,980
リニューアル「受付つき病院に変身救急車」	¥4,280			
遊具・乗り物	「いきなり自転車かじ取り式 ターコイズ」	¥23,800	「公園レーサー NEO」2色 (アイトリレット、アイトリグリーン)	各¥3,980
	「いきなり自転車かじ取り式 コーラルピンク」	¥23,800		
	「いきなり自転車かじ取り式 カーネット」	¥23,800		